

「進学をあきらめないで入試」要項

昨今の経済状況の急激な悪化の中で、諸事情により大学進学をあきらめなければならない受験生がでてきています。

東海学院大学・東海学院大学短期大学部では、経済的な理由により修学困難な学生等に対して、本学独自の各種奨学制度とは別に、特に家計が急変した学生等に、緊急採用奨学金及び応急採用奨学金を随時受け付けているほか、授業料減免等の支援策を実施しております。

「進学をあきらめないで入試」は、将来活躍が期待される人間力豊かで有為な若人たちの進学への希望を経済的側面から支援しよう、創立50年を機に2014年度より設けており、諸事情により大学進学をあきらめなければならない状況の方を積極的に採用しています。

| | |
|-----------------------|--|
| 対象者 (出願資格) | 経済的理由により大学進学が困難な状況にある方で、高等学校を卒業した者もしくは卒業見込みの者(就職内定取り消しにより進路未定の者で、高等学校、大学等を卒業見込みの者を含む) *出願時に所定の申請書及び証明書を提出 |
| 対象人数 | 総募集定員の5~10%程度 |
| 対象入試種別 | 公募制推薦入試、AO入試、一般入試、大学入試センター試験利用入試 |
| 支援の内容 | 支援の採用者には、初年度の入学金の全額、授業料の全額又は半額を減免します。次年度以降は、出席が良好で、家計の経済的困難が継続すると見込まれる方に対し、授業料の全額又は半額を継続して支援します。 ※P.35~36の「学費について」を参照してください。 ※実習等の実費、研修費など個人に係る学納金は納付していただきます。 |
| 申請の時期 および 支援の決定 | ①入試連動型 出願書類とともに申請書を提出してください。公募制推薦入試、AO入試、一般入試、大学入試センター試験利用入試に合格した方を審査し、支援対象者を決定します。審査結果は合格通知書に同封します。 ②予約型 出願される前に本学へ申請書にて申請(任意の封書で送付)をいただき、申請書提出者に対して随時審査をし、審査結果を通知書にて通知します。 支援が決定した方は、公募制推薦入試、AO入試、一般入試、大学入試センター試験利用入試の出願の際に、お送りいたしました「審査通知書」のコピーを同封して出願いただき、入試に合格することで適用されます。【予約型の審査受付期間】 2016年6月1日(水)~2017年2月17日(金) ■【進学をあきらめないで入試申請書】用紙は、入学試験課(下記問い合わせ先)までご請求ください。 |
| 申込み方法 | 「進学をあきらめないで入試申請書」と申請内容を証明する書類を提出して下さい。 ■申請書に添付する書類 家計支持者(父母またはこれに代わって家計を支えている者)の収入に関する書類等を申請書に添付して提出して下さい。なお、所得の有無にかかわらず、父母両方の証明書類を提出して下さい。また、1人で複数の収入がある場合には、該当する全ての書類を提出して下さい。 (給与所得者の場合) ・源泉徴収票(2015または2016年分)、または所得証明書、あるいは過去3か月間の給与明細書の写し ・現在失業中の場合には離職証明書 (年金受給者の場合) ・最新の年金振込通知書の写し、および所得証明書 (上記以外の場合) ・確定申告書(2015または2016年分)(控)の写し、または所得証明書 ・自営業が廃業等となった場合には廃業証明書など公的機関が発行する書類 (採用内定取り消し者の場合) ・内定取り消し通知書、および家計支持者の収入を証明する書類 (その他) ・申請理由を証明する書類 |

※「進学をあきらめないで入試」の奨学生に関する審査は、簡易的に随時、短時間で対処していますので、受験の有無に関係なく事前に支援採用資格が判ります。

■申請書のご請求などお問い合わせ先 入学試験課 フリーダイヤル 0120-373-072(平日 9:00~17:30)